

平成25年5月14日
九州地方整備局
川辺川ダム砂防事務所
熊本県
球磨村

球磨村と国土交通省の合同で 土砂災害緊急情報伝達訓練・現場監視訓練を行います

平成23年3月に発生した東日本大震災や同9月に発生した紀伊半島の土砂災害を受け、国土交通省九州地方整備局では災害時の対応能力向上に向けた取組を進めています。

そこで今回、土砂災害に対する「全国統一防災訓練」の実施に合わせて、川辺川ダム砂防事務所では、山地が多く過去に幾度も土砂災害の被害を受けている球磨村を対象として「土砂災害緊急情報の伝達訓練」、「現場監視訓練」を実施します。

訓練内容は以下のとおりです。

- ①国土交通省から熊本県及び球磨村への「土砂災害緊急情報」の伝達
- ②球磨村神瀬高沢地区において現場監視体制の構築
現場と球磨村役場の間で衛星回線を通して災害時の映像配信及び交信訓練
- ③マルチコプター（無人ヘリ）を用いた被災箇所の上空調査訓練（災害時等協力会社との連携訓練）

記

（現場監視訓練）

実施日：平成25年5月16日（木）10:00～12:00（現地）

※9:30球磨村役場集合

（現場監視班と球磨村対策本部との交信11:00～11:30（役場））

実施場所：（国交省現場監視班）球磨村神瀬高沢地区・球磨村公民館高沢分館付近（別紙）
（球磨村対策本部）球磨村役場大会議室

参加機関：国土交通省九州地方整備局川辺川ダム砂防事務所、熊本県、球磨村

【問い合わせ先】

（土砂災害緊急情報伝達訓練・現場監視訓練関係）

- ・国土交通省 川辺川ダム砂防事務所 工務第二課 杉町 英明 Tel0966-23-3174
- ・球磨村 総務企画課 部（しとみ）敦己 Tel0966-32-1111

（土砂災害に対する全国統一防災訓練関係）

- ・熊本県 土木部 河川港湾局 砂防課 傾斜地保全班 森山 秀生 096-333-2553（内線）6264

今回使用する災害対策用機械

○Ku-SAT (八代河川国道事務所 所属)



災害発生時に、住民避難の支援や速やかな対策工の実施により被害の拡大を防ぐため、災害状況を的確に把握しリアルタイムで自治体・住民・関係機関へ提供することが必要です。

「Ku-SAT」は整備局が保有する災害対策機材の1つで、ビデオカメラと組立型衛星アンテナの組み合わせにより、電話回線が途絶した現場でも、衛星回線を用いて災害状況の映像・音声をリアルタイムに九州地整の事務所・本局へ伝達し関係各所へ提供することが可能です。

小型の車両や人力での運搬が可能のため、特に大型の車両の運用が困難な山間部の災害での情報収集伝達に威力を発揮します。

今回は、川辺川ダム砂防事務所が現場で実際に運用し、ビデオカメラにより現地映像を撮影し球磨村役場へ伝送するとともに、役場の指示を受けての撮影箇所などの訓練を行います。

○マルチコプターについて (災害協定業者 所属)



土砂災害が発生した場合、現場の状況をいち早く把握することが的確な避難・救出活動、迅速な対策工事のために重要です。

「マルチコプター」は平成25年度に当事務所と災害協定を結んでいるコンサルタント会社が所有している機材ですが、GPSを活用し、ビデオカメラを搭載した無人ヘリコプターで陸上からアクセスが困難な現場でも上空から速やかな被災状況把握・調査が可能です。

小型の車両や人力での運搬が可能です。

今回は、川辺川ダム砂防事務所の指揮下で現場で実際に運用し、上空からの映像撮影を行います。

協力：大福コンサルタント(株)

